
『りそなグループのSDGsへの取り組み』

～中小企業と共に歩む持続的な成長～

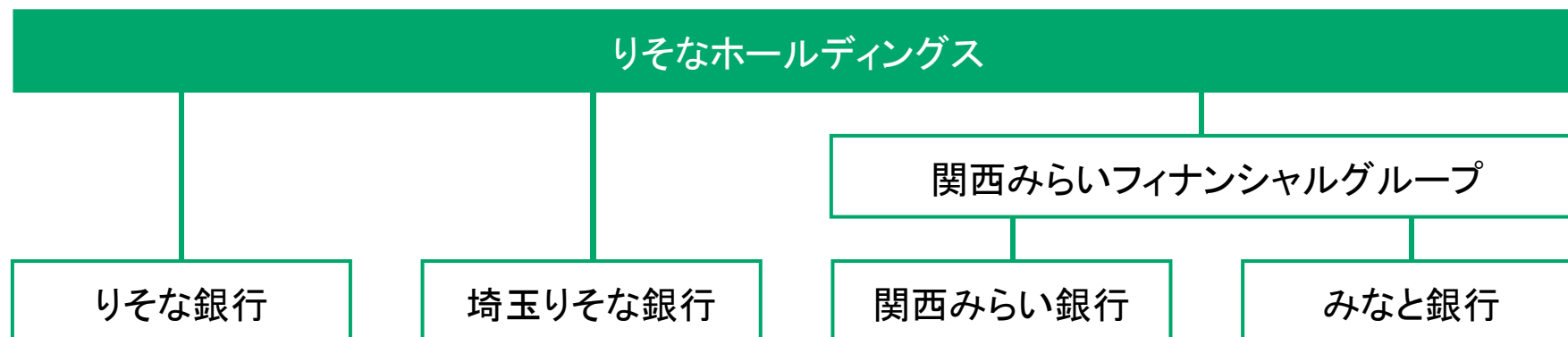


2021年1月

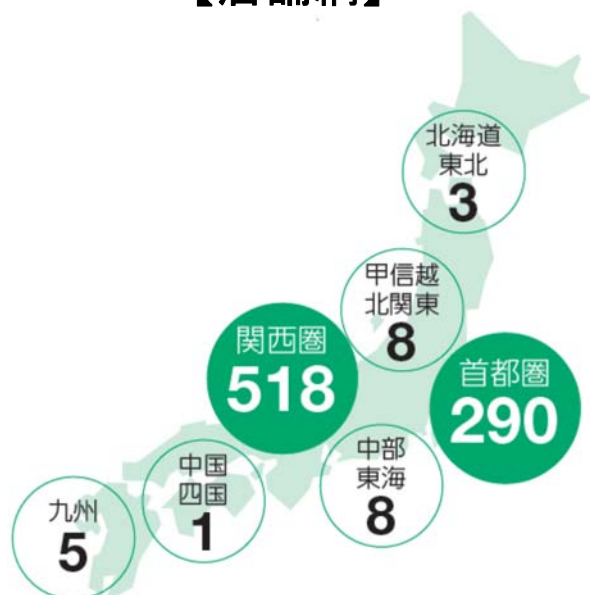
りそなホールディングス
グループ戦略部 SDGs推進室

～ 当社グループのご紹介 ～

【グループ構成】



【店舗網】

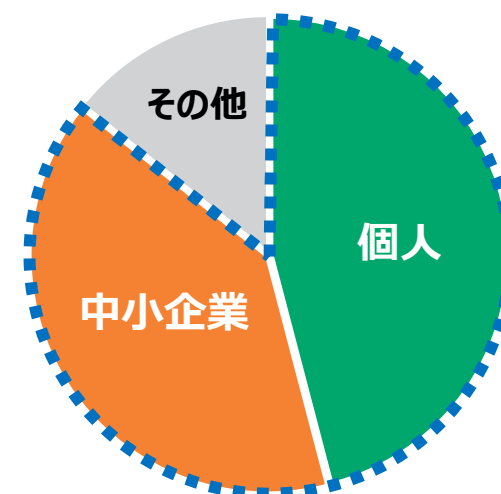


【顧客数・預貸金】

| | |
|-------|-------------------|
| 個人顧客数 | 約 1,600 万人 |
| 法人顧客数 | 約 50 万社 |
| 預金 | 約 53 兆円 |
| 貸出金 | 約 36 兆円 |

【貸出金ポートフォリオ】

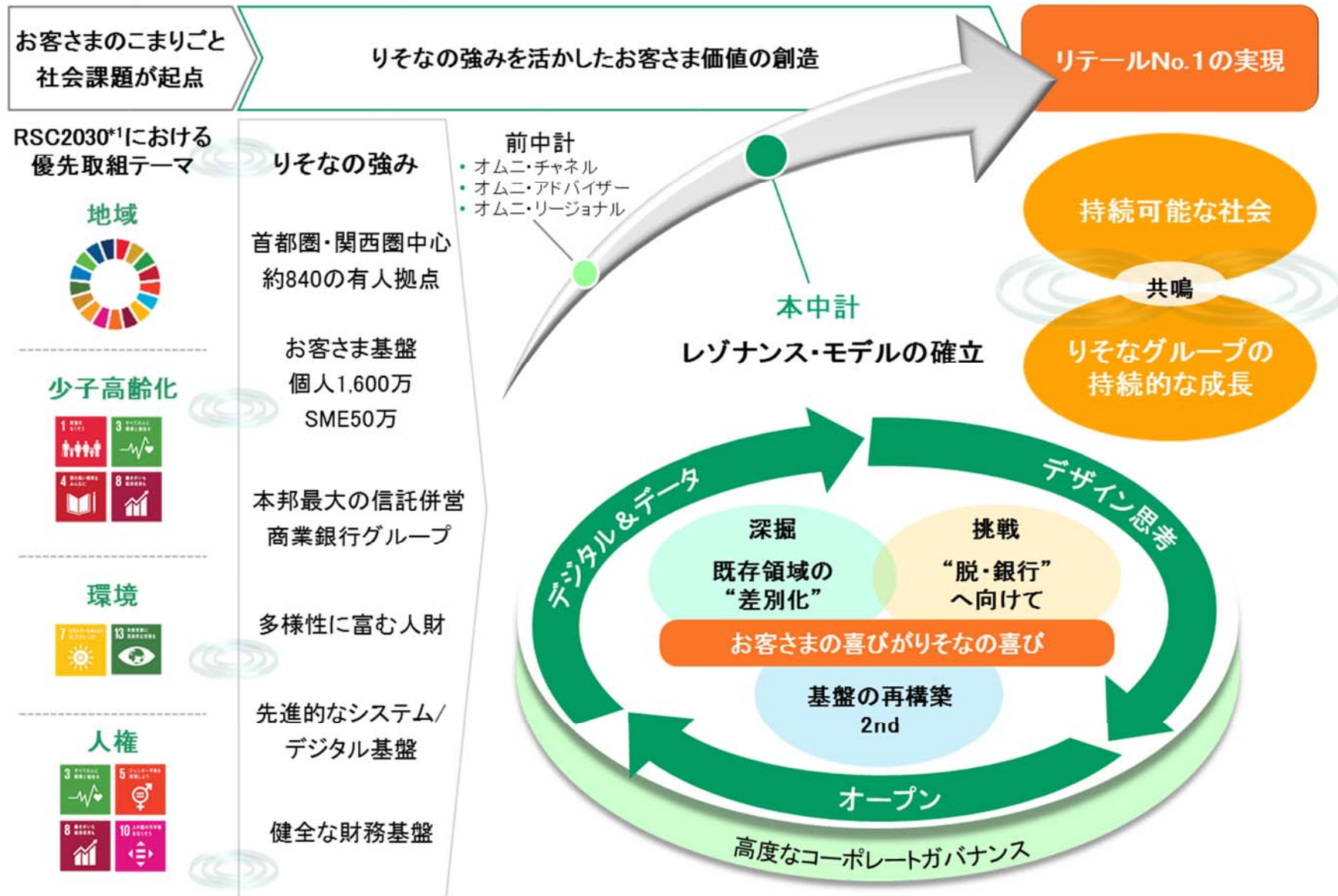
約85%がリテール向け



(2020年3月期時点)

～ 当社グループのご紹介 ～

リテールNo.1の実現に向けて



*1. '18/11公表 2030年SDGs達成に向けたコミットメント(Resona Sustainability Challenge 2030)

1. 中小企業におけるSDGsの認知度

～中小企業の認知度は低い？～

2018年

・・・「知らない・内容は知らない」が**9割**



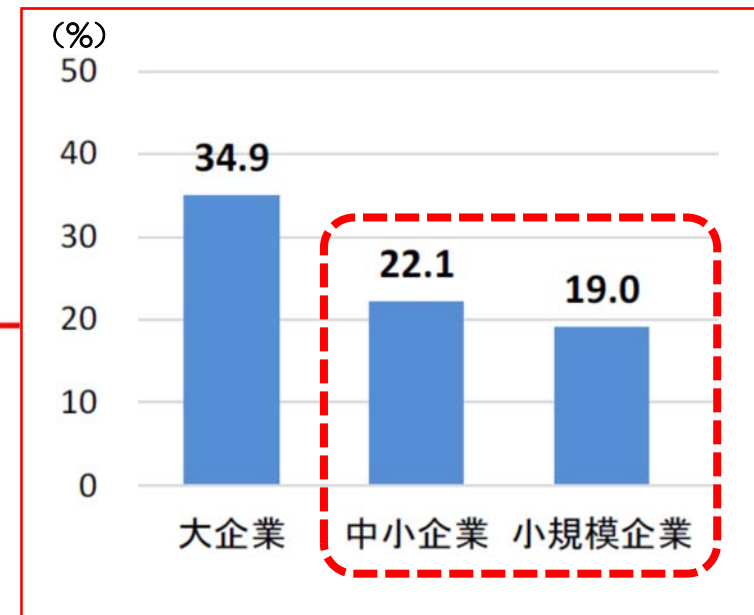
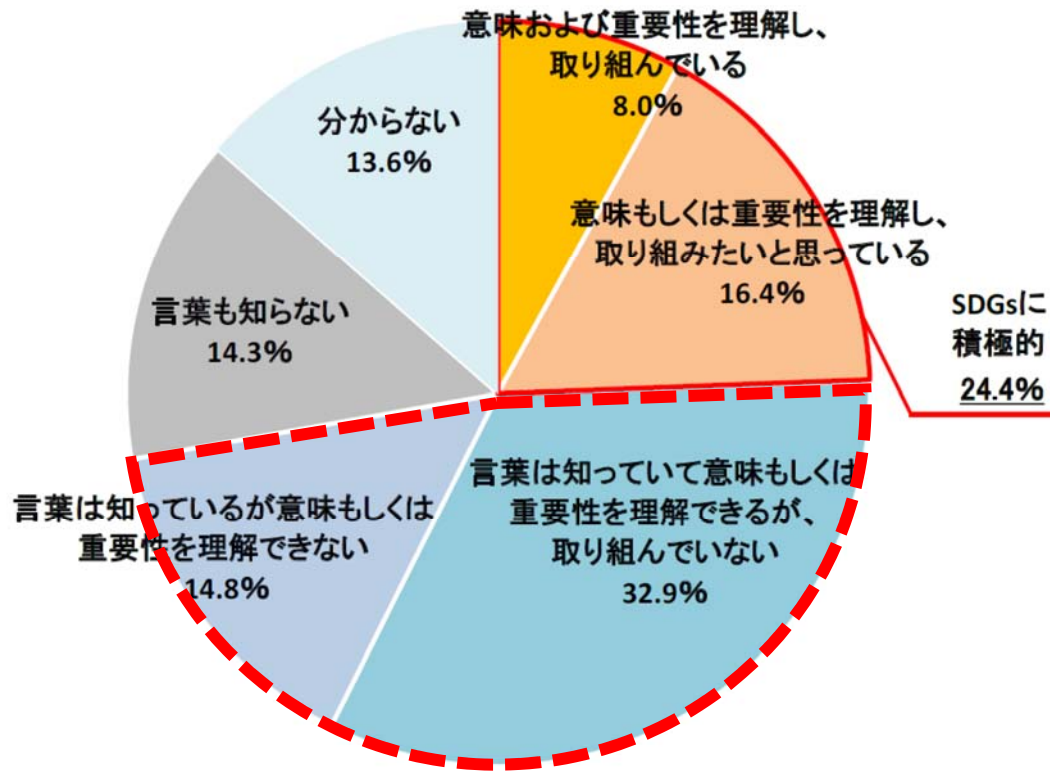
2020年

・・・「知っている・ある程度知っている」が**9割**

1. 中小企業におけるSDGsの認知度

～SDGsへの理解と取組状況～

- SDGsに積極的な中小企業は**2割**
- 「重要性を理解できるが取り組んでいない」「重要性を理解できない」は**5割**



1. 中小企業におけるSDGsの認知度

～SDGsへの理解と取組状況～

- 「重要性を理解できるが取り組んでいない」「重要性を理解できない」と答えた中小企業の声

- ・ 「環境等を守るためには性能の高い機材の導入や材料のコストも高くなる。そうしたことは資金力のある大企業と同じようにはできない」
- ・ 「重要なことだとは理解しているが、会社の売上や利益につながるのかがよく分からない」



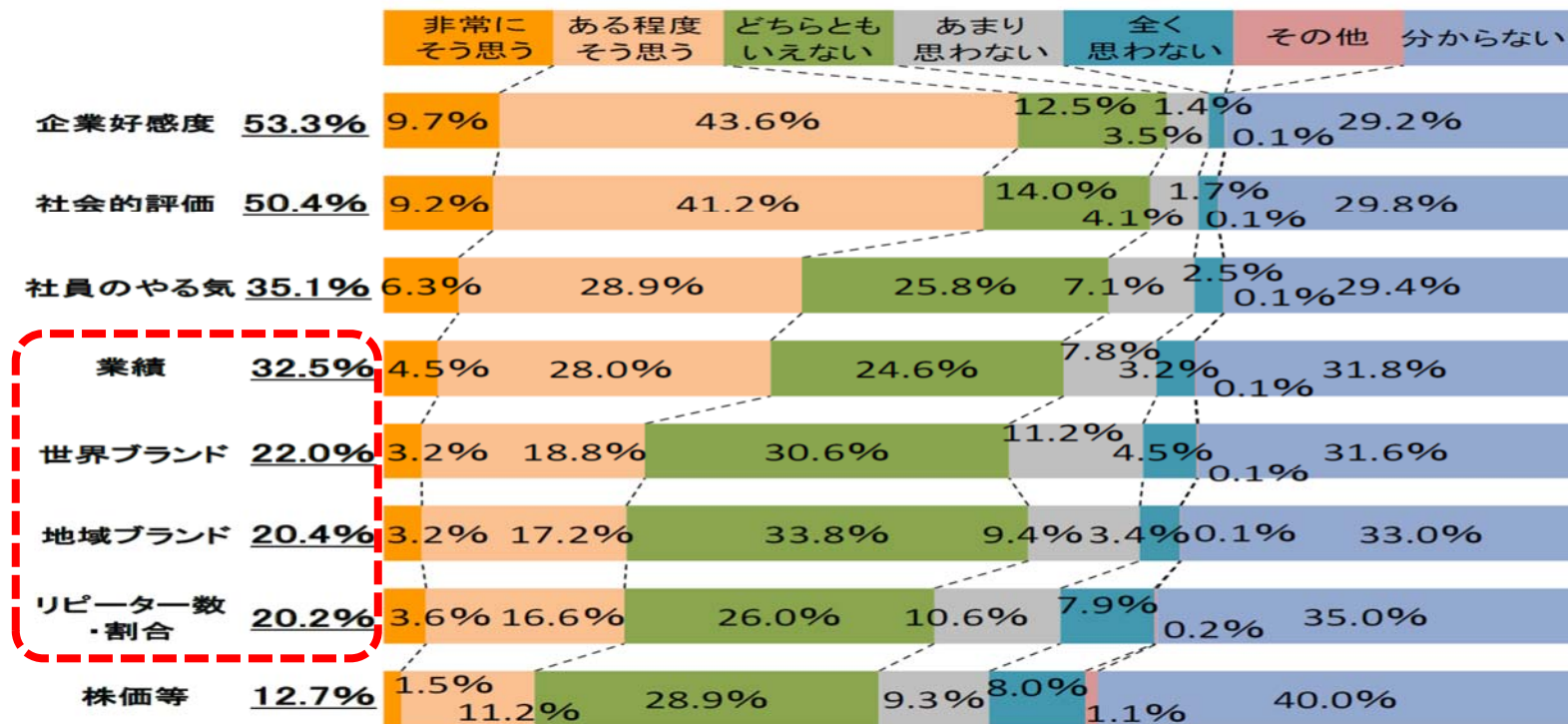
「経済合理性が見い出せない」
(ヒト・モノ・金に余裕がない)

1. 中小企業におけるSDGsの認知度

～SDGsへの理解と取組状況～

- 「企業イメージへの影響要素」とは捉えても、「業績への影響要素」とは捉えていない企業が多い
- 「やった方がいい」とは思っても「マスト」とは思っていない？

SDGs の達成への貢献で向上される企業価値



下線の値は「非常にそう思う」と「ある程度そう思う」の合計の割合

出典:株式会社帝国データバンク「SDGsに関する企業の意識調査」2020.7

1. 中小企業におけるSDGsの認知度

～大企業のSDGsに対する認識の変化～

2018年頃

【SDGs】⇒ 本業

- **Sustainable Development Goals**
- **本業を通じて社会の持続可能性に貢献する**(やった方がいい)

現在～

【SDGs】 Sustainable Development Goals

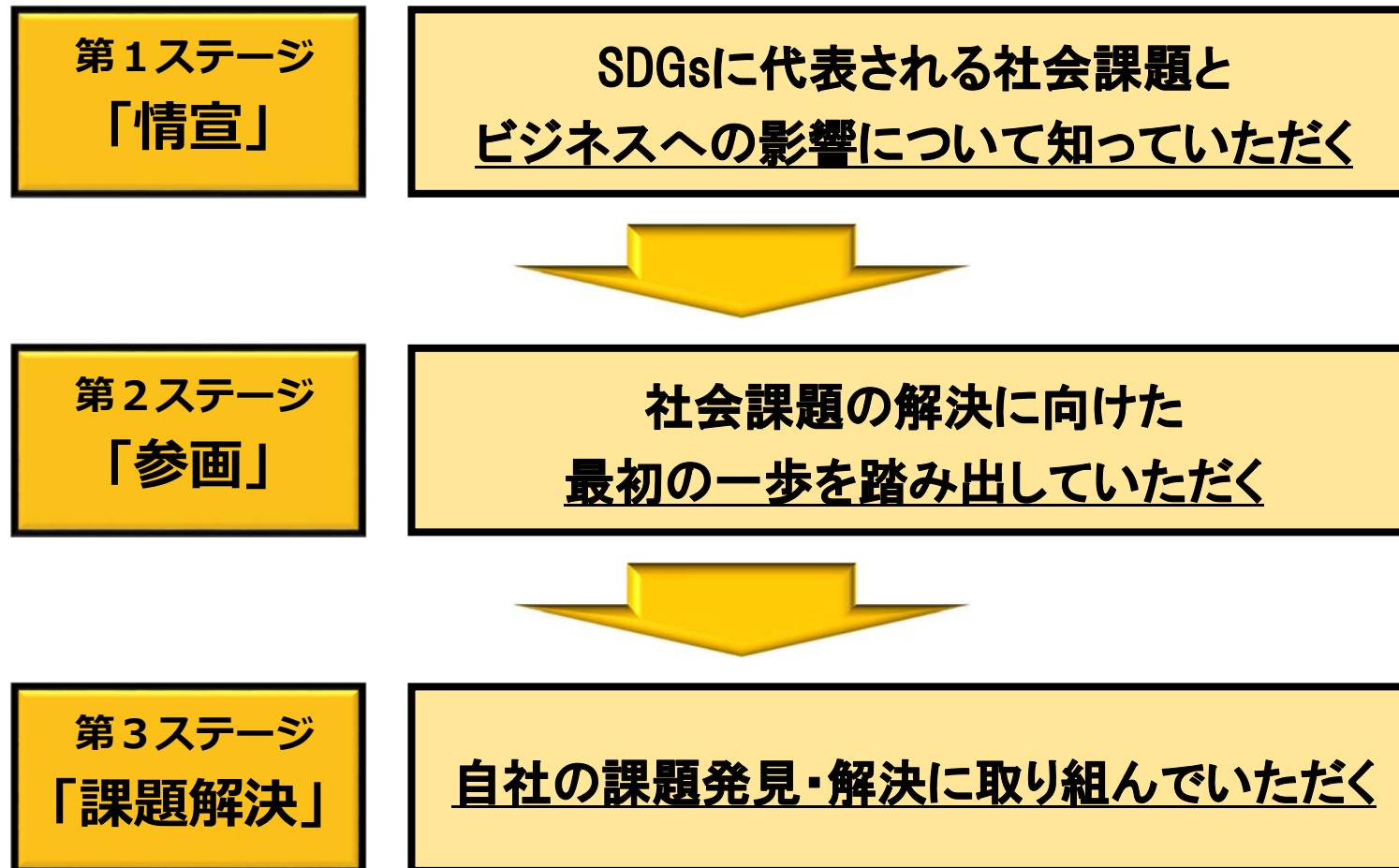
- ⇒ 17個のゴールに向けて意図的・または自然発生的に、世の中や経済の仕組みが再構築されていく
- ⇒ この流れは、達成されてもされなくても不可逆
- ⇒ 大規模な構造変化がもたらすリスクと機会を、これからの事業戦略に織り込む必要がある
- ⇒ 長期的な環境認識を見据えて自社のビジョンを描く・事業戦略を立てることは普通の取り組み(マスト)



サプライチェーンを通じて、今後中小企業へ影響が波及

2. リそなグループの取り組み

～中小企業のお客さまの認知度に応じた「ステップアップ」アプローチ～



2. リソナグループの取り組み

～第1ステージ「情宣」～

「企業にも影響が大きいSDGs」

保存版

企業にも
影響が大きい
SDGs



SDGs（持続可能な開発目標）とは？

世界全体の経済、社会及び環境の三側面から先進国と開発途上国が共に取り組むべき国際社会全体の普遍的な目標として2015年9月に国連で採択されたものです。

2030年をターゲットとして「誰一人取り残さない」社会を作ること理念として掲げており、17のゴール（目標）を設定しています。



リソナグループ
RESONA

(2020年12月版)

- 中堅・中小企業のお客さまと、SDGsが事業に与える影響、サプライチェーンからの排除リスクなどについて対話するツールとして、法人営業活動に活用
- 2018年11月より、与信残高規模等で抽出したお取引先への説明を開始
- 2020年9月末時点の実績：約1万7千社

2. リソナグループの取り組み

～第1ステージ「情宣」～

「企業にも影響が大きいSDGs」・抜粋

- 「事業に与える影響」では、世の中や経済の仕組みの再構築がビジネスチャンスにもリスクにもなることをご説明

SDGs浸透による社会の変革(=ゲームチェンジ)

| 社会の変化の例 | ビジネスチャンスの例 | リスクの例 |
|---|--|--|
| CO2 規制強化によるガソリン車への規制強化  | バイオ燃料や電気自動車等の新マーケット台頭  | ガソリン車メーカー及びサプライチェーンの業績悪化  |

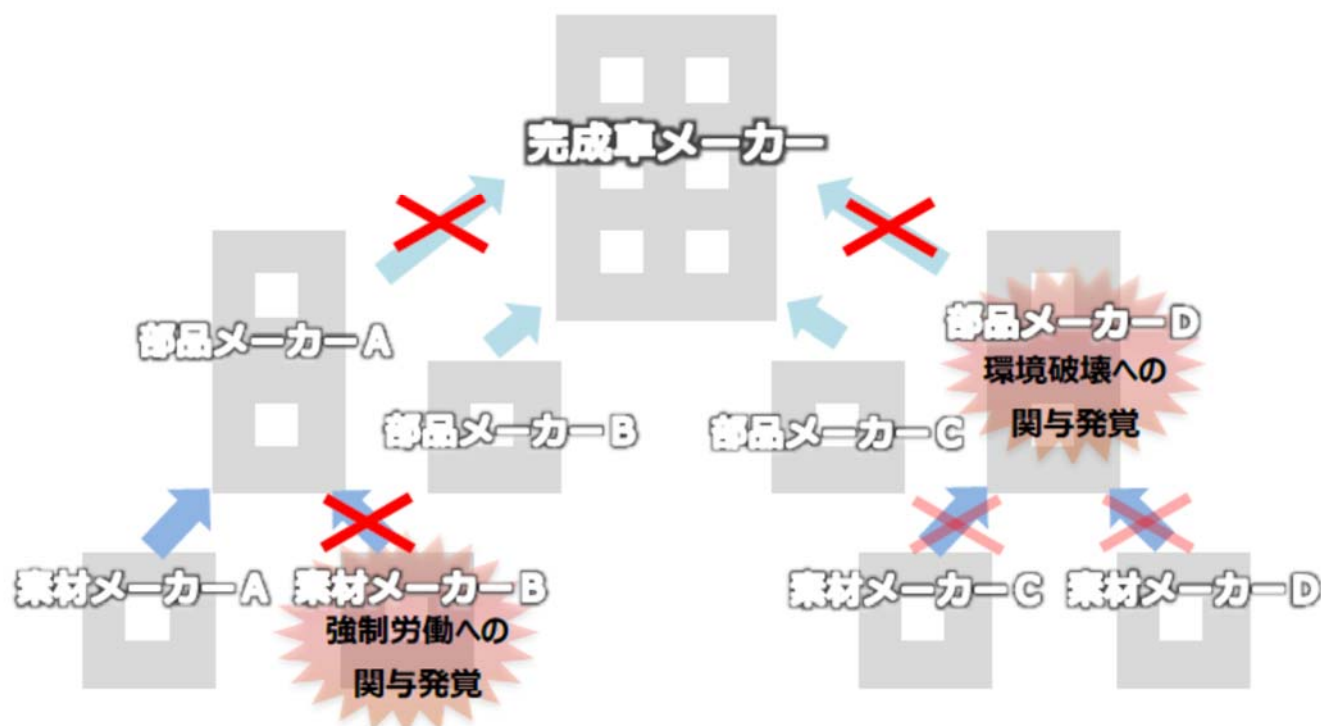
2. リソナグループの取り組み

～第1ステージ「情宣」～

「企業にも影響が大きいSDGs」・抜粋

- 「サプライチェーンからの排除リスク」では、具体例を用いて中小企業、三次サプライヤーへの影響に言及

<サプライチェーンのイメージ>



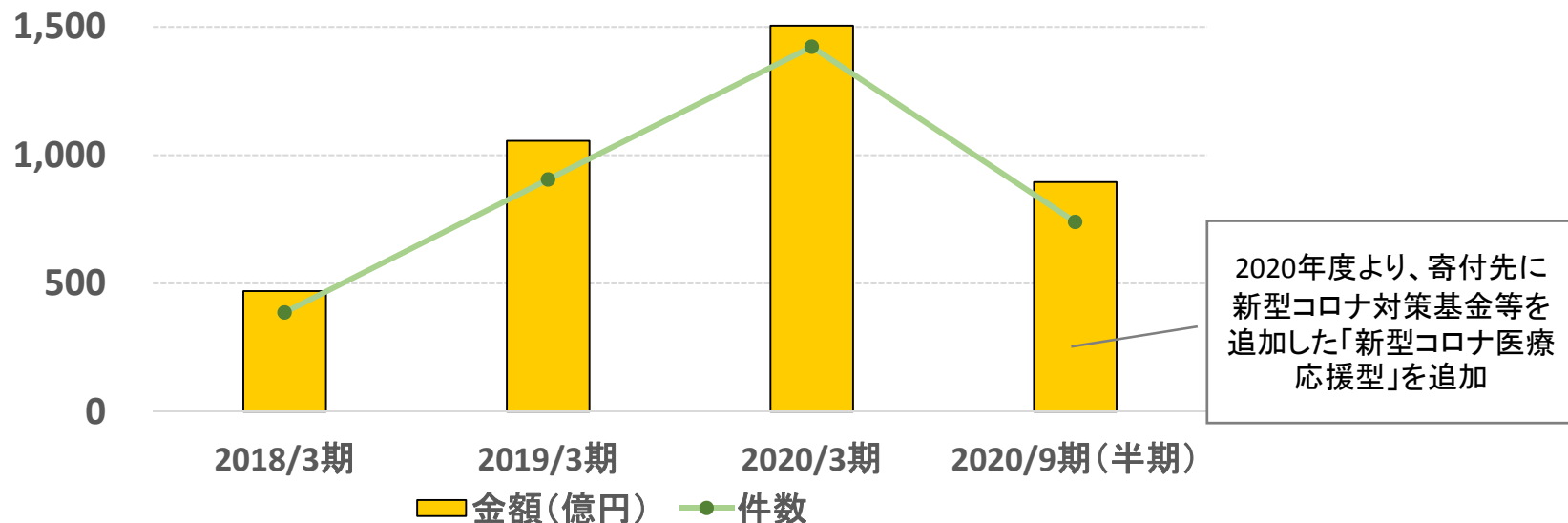
2. りそなグループの取り組み

～第2ステージ「参画」～

「SDGs推進私募債」

- 私募債を発行される法人のお客さまから受け取る手数料の一部を活用して、SDGs関連団体へ寄付
- 中小企業の**事業活動のうち「調達」を通じて**、社会課題の解決に比較的容易に参画が可能(2017年12月より取扱開始)

SDGs推進私募債実績（グループ合算）

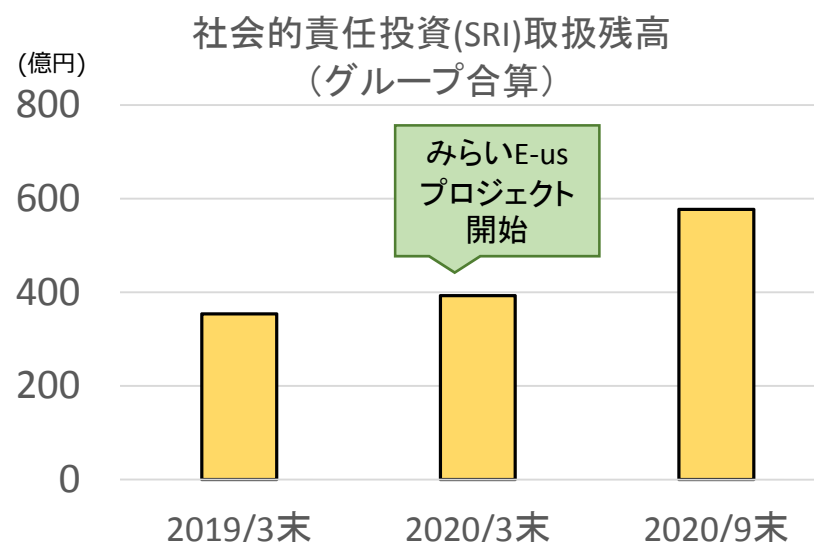


2. りそなグループの取り組み

～第2ステージ「参画」～

「みらいE-us」プロジェクト

- SDGsに貢献する投資方針のファンドの収益の一部を、「りそな未来財団」「みなと銀行育英会」に寄付、経済的課題を抱えている学生をサポート
- **「運用」を通じて社会課題の解決に参画が可能。社会課題とともにESG投資の意義をお客さまと共有。2019年10月より開始**



2. リそなグループの取り組み

～第3ステージ「課題解決」～

「SDGsコンサルファンド」

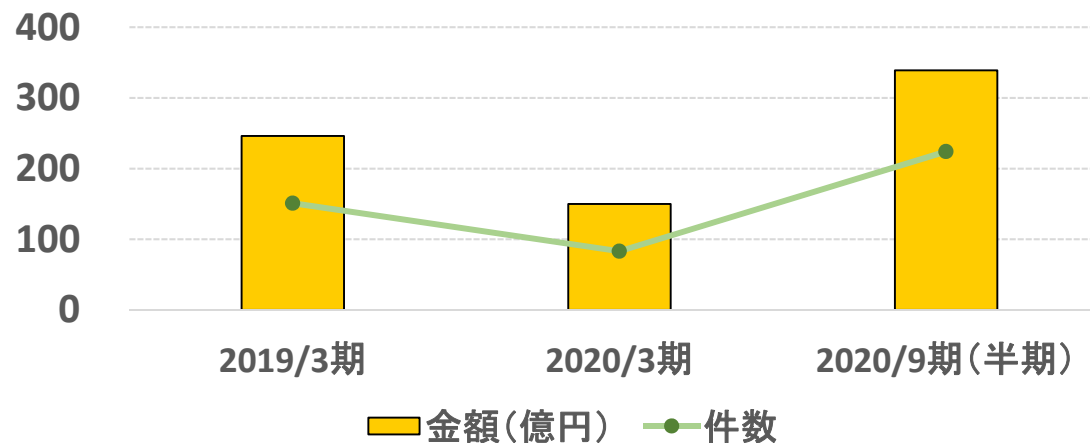
- 融資をご利用いただいたお客さまに、リそな総合研究所による**簡易コンサルティングを無料でご提供**する商品。2018年9月から開始
- ニーズに合わせ、以下のコンサルティングメニューから選択

- ・ SDGsマッピング支援
- ・ 社内浸透支援（社内研修等）
- ・ サプライチェーンリスク対応支援

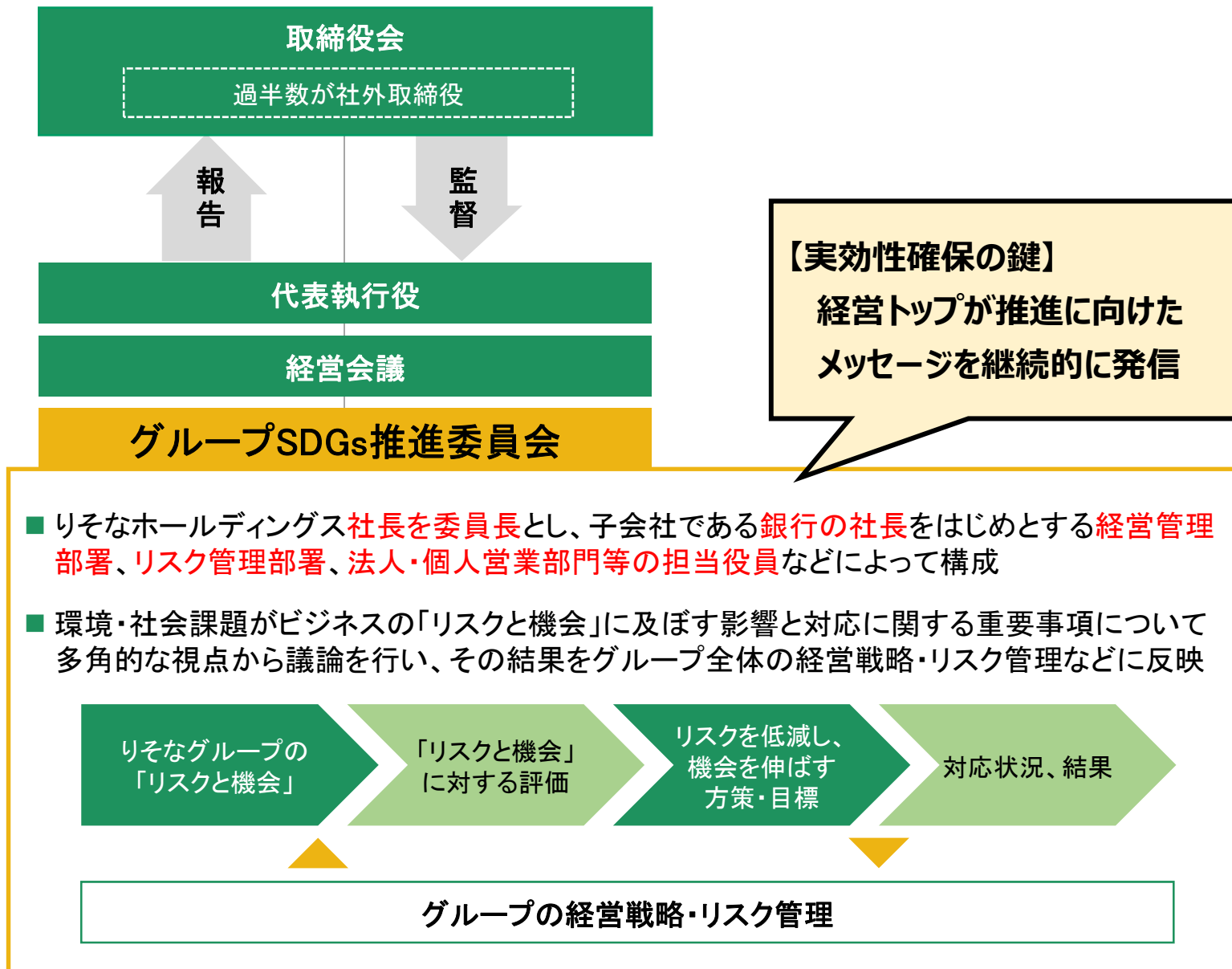
サポート

- ・ ヒト・モノ・カネに余裕がない
- ・ 何から始めたら良いか分からない

SDGsコンサルファンド実績（グループ合算）



3. リソナグループのSDGs推進体制



3. りそなグループのSDGs推進体制

2030年SDGs達成に向けたコミットメント ~金融サービスを通じてSDGs達成に貢献するための、りそなグループとしての約束~

| テーマ | SDGs | コミットメント |
|-------|---|---|
| 地域 | <p>地域経済の活性化</p>  | <p>1-1 環境・社会課題をテーマとした建設的な対話等により、お客さまとともに持続可能な社会の実現を目指します。</p> <p>1-2 企業のスタートアップ支援や成長支援、社会インフラの効率運営のサポート等を通じて、地域経済の活性化、暮らしやすい街づくりに貢献します。</p> <p>1-3 誰もが、「いつでも」「どこでも」簡単に利用できる、先進的な金融サービスの提供を通じて、社会や暮らしの利便性向上に貢献します。</p> |
| 少子高齢化 | <p>少子高齢化に起因する将来不安の解消</p>  | <p>2-1 金融コンサルティング、金融経済教育等の金融リテラシー向上の取り組みを通じて、将来に向けた資産の形成、承継をサポートし、生涯にわたる生活の質の向上に貢献します。</p> |
| 環境 | <p>地球温暖化・気候変動への対応</p>  | <p>3-1 再生可能エネルギーの利用促進、温室効果ガス排出量の削減等、社会全体の環境負荷低減に積極的に取り組み、低炭素・循環型社会の実現を目指します。</p> |
| 人権 | <p>ダイバーシティ&インクルージョン</p>  | <p>4-1 人権や多様性を尊重し、誰もが仕事も生活も充実させ自分らしく活躍できる社会づくりに貢献します。</p> |

3. りそなグループのSDGs推進体制

コミットメントの位置付け

